

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス elsol		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 13日		2024年 12月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年 11月 13日		2024年 12月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・適切な支援の提供(利用児の特性に応じた支援)	・指導員間で定期的な情報共有、会議を設け、利用児に関する情報交換をし、一貫性のある支援体制を構築する事で、チームとして統一された方針で支援の提供を行っています。	・支援の質を高める為、内外の研修を通じて指導員の専門性を向上させる取り組みを積極的に行っていく。
2	・保護者との連携	・送迎時など、日頃から親御さんの相談を受けたり本所での活動の様子について話をし、情報の共有に努めている。	・今後ブログを開設し、保護者に日々の活動を詳しく伝えることで、安心感と信頼感を向上させる情報発信を行っていく。
3	・保護者や利用児の満足度の高さ	・利用児の発達段階に合わせ、適切な支援が受けられるよう支援プログラムの考案を行っている。 ・利用児の特性に合わせ環境の構造化を図り、安心できる居場所の提供を行っている。	・スタッフミーティングなどを利用し、支援プログラムの見直しやスケジュール調整を適宜行っていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域との交流	・地域での活動やイベントなどへの参加機会が少なく、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会が少ないと感じる保護者が多い。	・地域のイベントや活動に積極的に参加し、他の子どもたちとの交流を促進します。また、地域の施設や団体と協力し、共同でのイベントを増やしていくことで、より多くの交流の機会を増やしていきます。
2	・家族同士の交流の場、きょうだい同士の交流の場	・父母の会や保護者会の開催、きょうだい同士の交流の機会が少なと感じている保護者が多い。	・保護者が参加できる企画の立案やきょうだい同士の交流の機会を検討していく。
3	・避難訓練	・避難訓練が行われているのかが分からないと感じる保護者がいる。	・避難訓練の様子をおたよりや今後開設するブログに掲載することで、広く周知を図っていきます。